

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

評価区分	評価
A	非常に効果的であった
B	効果的であった
C	まだ効果はみられない
D	あまり効果的でなかった
E	効果的ではなかった

No	交付対象事業の名称	事業の概要	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費(円)	うち交付金(円)	事業実績	事業効果	実施評価	担当課
1	県・市町村連携新型コロナウイルス拡大防止協力企業等特別支援事業	長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所に対する協力金等給付事業への市町村協力金(1事業所当たり県20万円・市町村10万円の計30万円)を給付	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.5	R2.10	1,000,000	1,000,000	10件×10万円	A	休業要請に応じた事業所に対し協力金を給付したことで、自粛の推進を図り、感染拡大を抑制した。	産業課
2	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設における感染拡大防止策として、マスク等の購入や検温システムの導入など防護体制を整備	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4	R3.3	4,831,230	4,831,000	マスク・消毒用アルコールなどの感染防止用品の購入	A	マスク、消毒液、パーティションによる感染拡大防止と、体温計設置による健康観察の日常化が図れた。	住民課
3	学校臨時休業対策費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大のため、小中学校の臨時休校に伴うキャンセルとなった給食食材を補償	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4	R2.6	14,669	3,000	給食食材(パン・牛乳)の買取	B	少額ではあるが事業者の損失を防ぎ、食材の廃棄を防止できた。	教育委員会
4	感染症対策支援商品券配布	村内経済の活性化を図るため、令和2年4月27日現在、住民基本台帳に記載されている者に一人あたり、一律1万円の地元商品券を配布	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.5	R2.10	5,504,820	5,504,000	発行額 5,310千円 換金額 5,255千円 換金率 98.9%	A	住民の生活支援や、村内での消費を促すことができ経済活性化に繋がった。	総務課
5	子育て世帯支援活動事業	子育て世帯を支援するため、村民のうち年齢15歳以下の者に米10Kgを支給	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.6	R2.6	305,000	280,000	61名に米支給	B	子育て世帯にお米を送ることで、経済的な支援ができた。	住民課

No	交付対象事業の名称	事業の概要	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	うち 交付金 (円)	事業実績	事業 効果	実施評価	担当課
6	ふるさとを遠くで見守る応援事業	子育て世帯を支援するため、令和2年4月27日現在、村の住民基本台帳に記載されている年齢16歳以上22歳以下の者に米10Kgを支給	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.6	R2.6	85,980	85,000	17名に米支給	B	子育て世帯にお米を送ることで、経済的な支援ができた。	住民課
7	拡大防止協力金・支援金	長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所に対する協力金・支援金事業の対象外である事業者へに村独自で支援	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.5	R2.6	600,000	600,000	2件×30万円	A	休業要請に応じた事業所に対し協力金を給付したことで、自粛の推進を図り、感染拡大を抑止した。	産業課
8	商工特別定額支援金	感染症により影響を受けた村内の商工事業者を支援するため、一律10万円を支給	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.5	R2.6	2,700,000	2,700,000	27件×10万円	A	営業規制の中、支援金対応があり営業支障の緩和につながった。	産業課
9	公共施設等の管理維持体制持続化事業	休業要請により臨時休業した公共施設の再開を円滑に行うため、空調設備等の維持点検を実施	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.7	R2.7	323,400	323,000	道の駅の施設維持点検を実施	A	道の駅エアコン点検及び整備を実施したことで、室内の空気を清潔に保つことができた。	産業課
10	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	小中学校の臨時休校に伴う放課後支援のための臨時雇用職員の賃金に充当	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4	R2.5	96,276	96,000	休校中の放課後支援を実施	A	小中学校の臨時休校期間中における放課後支援の運営によって、保護者が仕事でいない家庭等に対する負担を軽減することができた。	教育委員会
11	各種相談・申請支援窓口開設事業	国の支援策(雇用調整助成金等)の申請書類作成のため、社会保険労務士による相談会を開催	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.5	R2.6	17,958	17,000	相談会4名参加	A	新型コロナウイルス感染症に係る支援等の相談会を開催したことで、雇用調整助成金等の申請手続きを斡旋し円滑な解決を目指すことができた。	産業課
12	地域環境整備事業	生活環境を維持するため、地域住民が自ら実施する、環境美化作業における感染防止用具を購入	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.6	R3.6	260,095	259,000	ゴミ拾い用のトンゴの購入	B	環境美化作業時に、今まで素手や軍手を着用してごみ拾いを行っていたが、トンゴを利用することで物から人への感染リスクをケアできた。	産業課
13	防災活動支援事業	地域住民の安心安全確保のため、感染症予防のマスク、消毒液等の備蓄、災害指定避難所での3密回避の資機材を保管する倉庫を建設	Ⅳ-4. 公共投資の早期執行等	R3.1	R3.3	16,500,000	16,500,000	防災倉庫の建設	A	コロナ禍における災害有事に備え、衛生用品や資材を備蓄できる倉庫を建設したことにより、衛生環境を整備することができた。	総務課

No	交付対象事業の名称	事業の概要	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	うち 交付金 (円)	事業実績	事業 効果	実施評価	担当 課
14	公共的空間安全・安心 確保事業	役場庁舎のトイレ改修し、現在1つになって いる出入口を男女別に分割して密となっ ている状態を解消	IV-4. 公共投資の早 期執行等	R2.10	R2.12	1,760,000	1,760,000	庁舎内トイレの改修	A	庁舎内トイレの出入口等の改修によって、密を 回避し感染防止対策を図ることができた。	総 務 課
15	広域連合負担金	利用者の激減により運営に苦慮している、 高速バスを運行する公共交通事業者を支 援するため、南信州広域連合が行う事業の 市町村負担分	III-2. 地域経済の活 性化	R2.9	R3.3	339,000	339,000	南信州地域高速乗 合バス支援金給付 のための村負担金	A	コロナ感染拡大の影響を受けている高速バス運 営事業者の事業継続支援につながった。	総 務 課
16	事業者持続化支援事 業	来村者が激減し、相次ぐキャンセルで困窮 している村内宿泊事業者を支援するため、 村の休業要請に応じた宿泊業者に一律50 万円を支給	II-3. 事業継続に 困っている中小・小規 模事業者等への支援	R2.10	R2.11	3,000,000	3,000,000	6件×50万円	A	休業要請に応じた村内宿泊事業所に対し協力 金を給付したことで、自粛の推進を図り、感染拡 大を抑止した。	産 業 課
17	事業者応援クーポン 発行事業	新型コロナウイルス感染症により大きな影 響を受けている事業者を応援し、地域にお ける消費を促進することを目的にプレミアム 商品券を発行	III-2. 地域経済の活 性化	R2.8	R3.3	9,704,000	4,852,000	発行額 14,500千円 換金額 8,700千円 換金率 60.0%	A	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を 受けている事業者に対し、プレミアム商品券を 発行したことで、新型コロナで影響を受けている 村内事業者の支援をすることができた。	産 業 課
18	地域の魅力磨き上げ 事業	近年のキャンプブームによりキャパシティー を越えて過密な状態となっているため、現 在休止しているキャンプ場や既存のキャン プ場を整備し密集による感染を防止	III-1. 観光・運輸業、 飲食業、イベント・エ ンターテインメント事 業等に対する支援	R2.12	R3.6	8,173,090	8,173,000	岩倉キャンプ場の整 備	A	休止中のキャンプ場を整備し開園することにより 村内宿泊室数が増加し、来村者が分散し、密集 を防ぐことができた。	産 業 課
19	公共的空間安全・安心 確保事業	現在使用できなくなっている温泉スタンドを 復活することで、自宅での温泉の利用が可 能になり、温泉施設における混雑を緩和	III-1. 観光・運輸業、 飲食業、イベント・エ ンターテインメント事 業等に対する支援	R2.9	R3.3	759,000	759,000	温泉スタンドの修繕	B	温泉スタンドが復活し、自宅での温泉の利用が 可能になった。温泉施設における混雑を緩和す ることができた。	産 業 課
20	事業者維持化支援事 業	中止となった観光イベントが次回も開催で きるように、関係する事業者を支援。「溪流釣 り祭り」で購入予定であった魚の8割を購 入。アマゴは村内の河川に放流することで 来年度以降の観光誘客のための資源とし、 ニジマスは村内の飲食店、宿泊施設無料で 提供 ④村内事業者	II-3. 事業継続に 困っている中小・小規 模事業者等への支援	R2.10	R2.11	367,520	367,000	イベントで使用する 予定であった食材の 買取	A	イベントを中止したことにより影響を受けた事業 者から、アマゴ220kg×0.8=176kgを購入して放 流、また、ニジマス240kg×0.8=192kgを購入し て希望の飲食店、宿泊施設に無料で提供するこ とにより、事業者の支援をすることができた。	産 業 課

No	交付対象事業の名称	事業の概要	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費(円)	うち交付金(円)	事業実績	事業効果	実施評価	担当課
21	地元産材活用支援・地産地消推進	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により、森林整備の木材生産を伴わない保育間伐へ転換する動きがでていることで、林地残材が増え、薪等の需要に不足を生じる恐れがある。そこで薪ステーションを設置し、薪需要への対応や資源の有効活用を図る。	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R3.1	R3.6	15,070,000	15,070,000	薪ステーションの建設	A	薪ストーブの普及やキャンプブームなどにより薪の需要が増加した。これに対し、薪ステーションで地域の森林整備による間伐材などを薪に加工し、薪需要に対応することができた。	産業課
22	社会システム維持のための衛生確保事業	ゴミの投入が容易な集積箱を整備することで感染拡大を防止するため、感染防止に配慮したごみ集積所(収集箱)の整備	Ⅳ-4. 公共投資の早期執行等	R3.2	R3.3	2,970,550	2,970,000	8か所のごみ集積所の更新	B	集積箱を大きくしたことや、スライドドア式になったことでゴミの投入が容易になりました。従来のスペースよりも大きくなりゴミに触れる回数が減り、感染予防対策になりました。	産業課
23	感染拡大防止対策	高齢者(70歳以上)を対象として計画していた敬老会を新型コロナウイルス感染防止対策のため中止とし、該当者へ記念品(地場産品)を配布す。新型コロナウイルス感染症の影響により販売機会を失った地元の事業者から記念品を購入することにより地域経済の活性化も図る	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.8	R3.3	333,220	333,000	敬老記念品を202名に贈呈	B	高齢者へ地元の特産品を贈ることで、地元業者の支援することができた。	住民課
24	感染拡大防止対策	新型コロナウイルス感染症に関して、保育所からの連絡を電話での連絡網で行っていたが、電話での伝言内容が途中で変化したり、留守などにより伝わらない事例があったため、電話連絡から一斉配信へ変更し、非常時のより迅速な連絡体制を整備。また、感染予防のためマスク、消毒液等を備蓄	I-6. 情報発信の充実	R2.10	R3.3	202,284	200,000	保育所連絡システムの整備	A	保育所の保護者への連絡網を一斉配信のメールにすることで、感染症の情報等が迅速かつ、正確に伝わるようになり、感染拡大防止に役立てることができた。	住民課
25	診療所における感染防止対策	診療所において、発熱患者受け入れによる体制を強化するための備品を整備	I-3. 医療提供体制の強化	R2.4	R3.3	858,166	816,000	マスク・消毒用アルコールなどの感染防止用品の購入	A	マスク、消毒液及び、体温計を設置することにより、患者さんが安心して診察を受けられるようになった。	住民課
26	感染拡大防止対策	学校児童生徒、公共施設の従業員を対象に抗原検査を実施。感染者をいち早く見つけ出すことにより感染の拡大を防ぐ	I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	R2.8	R2.8	416,000	416,000	抗体検査 52名実施	A	感染拡大地域との往来のあった山村留学生をはじめとする児童生徒等の抗原検査を実施したことで、感染拡大防止につながった	教育委員会

No	交付対象事業の名称	事業の概要	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	うち 交付金 (円)	事業実績	事業 効果	実施評価	担当 課
27	学校保健特別対策事業費補助金	感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするため、保健衛生用品やICT機器を整備	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.7	R3.3	2,186,269	1,000,000	マスク・消毒用アルコールなどの感染防止用品の購入	A	感染防止用品の整備により校内での感染予防が図られ、ICT機器の整備により万場日の保障が確保できた	教育委員会
28	学校保健特別対策事業費補助金(単独分)	感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするため、保健衛生用品やICT機器を整備	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.7	R3.3	251,455	200,000	マスク・消毒用アルコールなどの感染防止用品の購入	A	感染防止用品の整備により校内での感染予防が図られ、ICT機器の整備により万場日の保障が確保できた	教育委員会
29	公立学校情報機器整備費補助金(単独分)	新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業等緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に実現するため、小中学校の児童生徒用パソコン端末機(1人1台)及びネットワーク環境等を整備	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.7	R3.3	2,094,070	2,094,000	タブレットパソコン15台の購入	B	ICT機器の整備により臨時休校等においても学びの保障が図られる体制が整備できた	教育委員会
30	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	GIGAスクールの実現に必要なネットワーク環境を整備	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.12	R3.3	4,180,000	2,090,000	小中学校のネットワーク環境整備	B	ICT機器の整備と合わせてネットワーク環境の整備をしたことで、臨時休校等においても学びの保障が図られる体制が整備できた	教育委員会
31	校内環境改善事業	学校内の感染防止対策と緊急時での即時対応のための整備を実施。リモート学習やソーシャルディスタンスを図るためのICT機器整備。換気の強化。感染防止機器及び備品の整備。臨時休業対策機器整備。コロナの影響を受けた修学旅行の支援。	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.5	R3.5	4,396,450	4,396,000	ビデオカメラ・電子黒板等の購入・小中学校職員室等の換気対策工事	A	リモート学習のための機器整備のほか、網戸設置により安心して換気ができる環境が整えられた	教育委員会
32	社会教育施設環境改善事業	社会教育施設内の感染防止対策と新たな学習機会提供、保健衛生用品備蓄のための整備	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4	R3.5	2,617,340	2,617,000	文化交流センターのトイレ証明センサーの設置・web会議のための電子機器等の購入	B	非接触型照明センサーの設置により感染機会の減少、リモート会議用機器の整備により3密を避けた会議環境が整備された。	教育委員会
33	公共的空間安全・安心確保事業	村で開催するイベント等における感染防止対策のため、ソーシャルディスタンスを確保するためのカラーコーン等の購入	III-2. 地域経済の活性化	R3.2	R3.3	851,400	850,000	カラーコーン240個の購入	A	イベント等における感染防止対策のため、カラーコーンを購入してソーシャルディスタンスを確保することができた。	産業課

No	交付対象事業の名称	事業の概要	経済対策との関係	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	うち 交付金 (円)	事業実績	事業 効果	実施評価	担当 課
34	無線システム普及支援事業費等補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により学校教育や在宅ワークなどに対応するため、電気通信事業者が実施する高度無線環境整備推進事業により伝送路設備等を整備	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.9	R4.3	26,350,565	26,350,000	電気通信事業者への負担金	A	光ファイバーを整備することで、無線通信の利用が可能になり、住民の生活の利便性向上やコロナ禍における「新たな日常」に対応することができた。	総務課
合計						119,119,807	110,850,000				